

しんぶん き じ かんそうぶん

新聞記事感想文コンクール

新潟県新聞活用教育（NIE）推進協議会では、小学校、中学校、中高一貫教育学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒を対象に、新聞にちなんだ感想文を募集します。記事を読んで、記事を選んだ理由、記事から考えさせられたこと、記事と自分の経験とのかかわり、これからの生活などについて書いてみましょう。



Newspaper in Education

【応募について】

1 感想文の内容

政治、経済、スポーツ、地域行事、環境、福祉、投書などについて、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、日本経済新聞、新潟日報、共同通信、時事通信、の令和6年9月以降の記事を読んで書いてください。上記各社の子ども向け新聞の記事も対象とします。何の記事でも構いません。感想文の題名は自由です。他のコンクールなどに応募していない、未発表の作品に限ります。なお、今回より、紙の新聞記事の感想でも、デジタルの記事の感想でも応募可能とします。

2 文字数 600字から800字まで

3 締め切り 2025年9月4日（木）事務局必着

4 感想文の送り先と問い合わせ先

〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報社内

新潟県NIE推進協議会事務局 電話 025-385-7468

5 書き方

- ・400字詰め原稿用紙、または別添えの原稿用紙（B4又はA3に大きくして使ってもよい）。ワープロソフトを使ってもよいこととします。
- ・感想文の題名、読んだ記事の見出し、読んだ新聞（○印）、紙の新聞記事かデジタルの記事か（○印）、子ども向け新聞か（○印）、日付、学校名、学年、名前（フリガナ）を書いてください。
- ・手書きの場合は、HB以上の濃い鉛筆を使ってください。
- ・感想文は返しません。（必要な場合はコピーを取ってから送ってください。）

6 選考

「大賞」1、「会長賞」1、「新聞・通信社賞」8、「佳作」数点を選びます。

7 発表と表彰

10月2日（予定）に審査結果を発表し、中ごろの新聞週間に合わせて表彰します。学校や学年などのまとまった応募には、選考により「団体賞」を贈ります。また、「大賞」、「会長賞」、「新聞・通信社賞」の10作品は新聞に掲載される予定です。

<コンクールの主催と後援>

主催 新潟県新聞活用教育（NIE）推進協議会

後援 新潟県教育委員会 新潟市教育委員会 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社
産経新聞社 日本経済新聞社 新潟日報社 共同通信社 時事通信社

※ NIE（エヌ・アイ・イー Newspaper in Education の略）は、新聞を学習活動に役立てようという取組のことです。